

無セキツイ動物 昆虫類

昆虫以外の無セキツイ動物

セキツイ動物

ほ乳類

無セキツイ動物 昆虫類

昆虫以外の無セキツイ動物

セキツイ動物

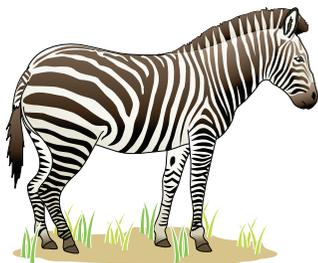
ほ乳類

シマウマ



シマウマはウマのなかまで、アフリカの草原などで、(1)をつかって生活しています。からだには、特ちょう的な(2)があります。このため、群れをつくっていると敵から1匹1匹が見分けにくいといわれています。

シマウマは(3)などを食べる(4)です。



キリン

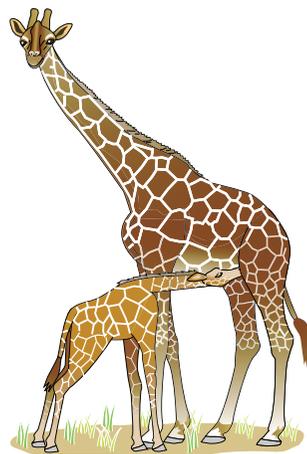


キリンは、アフリカの草原などにすむ背の高い動物です。長い首をもつことでよく知られています。

キリンは長い首をのばし、(5)を食べる(6)です。

+ プラスワン

キリンやシカなどの草食動物は、常に肉食動物にねらわれています。そのため、肉食動物からにげやすいように、うまれたばかりの子はすぐに立って歩くことができます。



トラ



トラのなかまは、アジアの森林などにすみ、シカやイノシシなどの(7)をとらえて食べる(8)です。おもに(9)に活動します。

トラのからだには、特ちょう的な黒色の(10)があります。

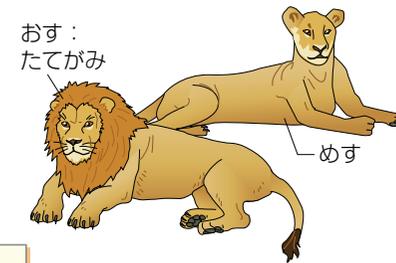


ライオン



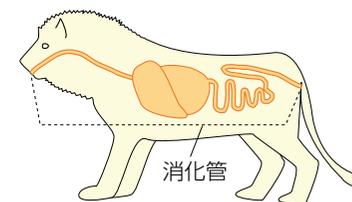
ライオンは、アフリカの草原などにすみ、群れをつくって生活しています。シカやシマウマなどの(11)をとらえて食べます。おもに(12)に活動します。

ライオンのおすには特ちょう的な(13)が生えています。



+ プラスワン

ライオンは、おもに何匹かのめすが協力してえものをとらえます。おすは、群れをほかのライオンや敵から守ります。



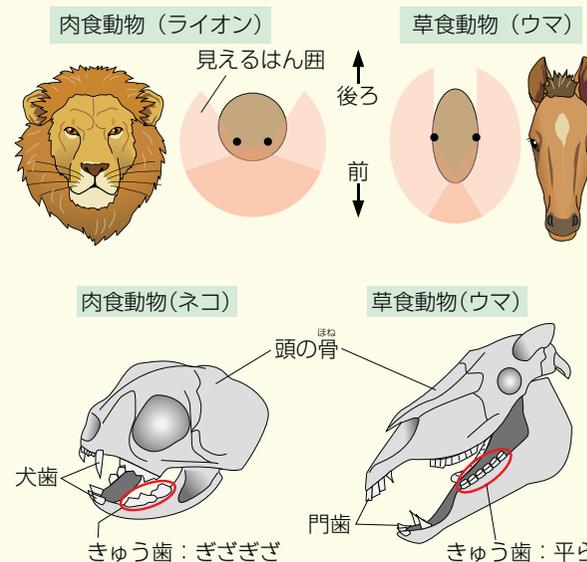
ライオンは、(14)なので消化管が短く、体長の(15)ほどです。

+ プラスワン

ライオンやネコなどの肉食動物とウマやウシなどの草食動物では、消化管の長さのちがいでからだのつくりがちががあります。

ライオンなどの肉食動物は目が顔の前のほうについていて、えものまでの距離を正確にはかることができます。ウマなどの草食動物は目が顔の横のほうについていて、広いはん囲を見わたすことができます。

また、肉食動物は、ほかの動物をとらえ、肉をかみ切るために、犬歯というすごい歯が発達しています。きゅう歯(臼歯)は肉を細かくするためにぎざぎざです。草食動物は、植物をかみ切るための門歯と、植物をすりつぶすためのきゅう歯が発達しています。きゅう歯は平らです。



クジラ



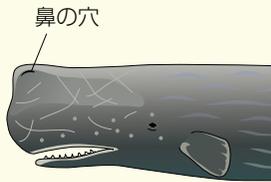
クジラのなかまは、(16)にすみ、(17)や小さな(18)などを食べる(19)です。水温によって海の広いはん囲を移動((20))します。

マッコウクジラ

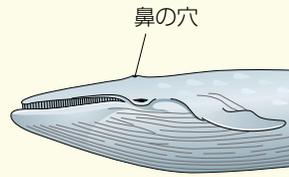


+プラスワートン

クジラは海の水の中にすみませんが、えら呼吸ではなく肺呼吸を行います。空気中の酸素を取りこむ必要があるため、ときどき水面に頭の上のほうを出し、そこにある鼻の穴で息をつぎをします。



マッコウクジラ



シロナガスクジラ

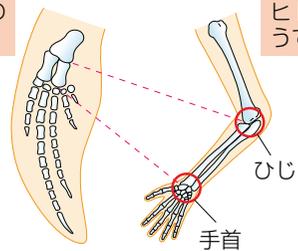
成長のようす

クジラなどのほ乳類は(21)です。クジラのめすは(22)を(23)に産みます。そのあとしばらくは、めすと(24)はくっついて泳ぎ、めすは(24)に(25)をあたえるなどして子育てをします。

からだのつくり

クジラはからだがとても大きく、種類によっては30mほどになるものもあります。前あしは(26)のようになり、海を泳ぐのに役立っています。うしろあしは見られません(骨格を見れば、骨ばんのなごりがあるものもあります)。

クジラの前あし



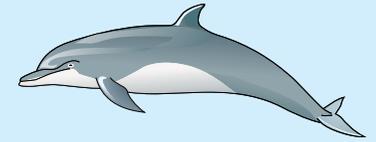
ヒトのうで

イルカ



クジラのなかまは、ヒゲクジラとハクジラの2つに大きく分かれていますが、ハクジラの中でもからだの小さな種類はイルカとよばれます。

イルカのなかまは(27)にすみ、(28)や小さな(29)などを食べます(種類によっては川の水の中などにすむものもいます)。

ハンドウイルカ
(バンドウイルカ)

+プラスワートン

シャチも、イルカと同じようにハクジラのなかまです。海の水の中にすみ、魚や、アザラシなどほかのほ乳類を食べます。

シャチ



クジラやイルカ、シャチは、水の中にすむことやからだの形から、魚類だとまちがえやすいです。入試問題でこれらの性質などを問われたら、ほ乳類の性質を選ぶようにしてください。